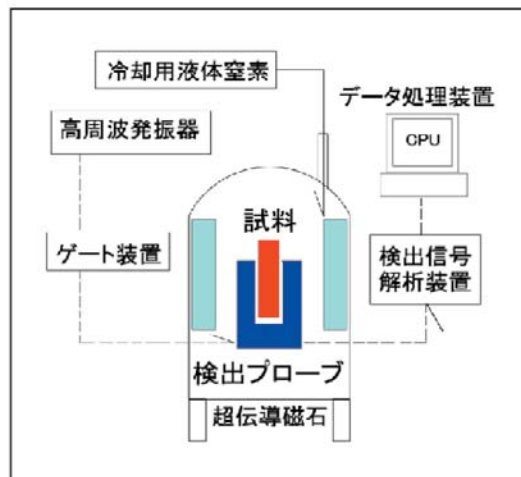


# 核磁気共鳴装置

Nuclear Magnetic Resonance spectrometer (NMR)

日本電子製 JNM-ECA400



磁場中で歳差運動をしている原子に、マイクロ波の共鳴周波数を加え、その時のエネルギー吸収・緩和過程から、主に有機物質の構造を解析する

1. 機器名称 核磁気共鳴装置
2. 機器分類 分光分析
3. 担当部署 理工学部 ナノ物質工学科
4. 装置担当者 森本 万里子
5. 導入年度 2004年
6. 型式 日本電子(株)JNM-ECA400
7. 仕様・性能 超伝導マグネット;9.39T,400MHz、 $^1\text{H}$ , $^{13}\text{C}$ 核のほか、Si,P,F,N、O核など多核種測定可能。  
液体測定、固体測定可能
8. 機器の開放状況 (該当する区分を選択して下さい。)  
・共同研究利用の場合のみ開放。
9. 利用上の注意点
10. 主な使用事例：高分子等構造解析、水素結合解析、緩和時間測定